

# 岡山県の景気観測調査

(平成22年10～12月期実績)

平成23年1月24日

岡山県商工会議所連合会

1. 調査方法 FAXによるアンケート
2. 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目  
①平成22年10～12月期を前年同期と比較  
②平成23年1～3月期の先行き見通しを平成22年10～12月期と比較
3. 調査時期 12月下旬
4. 調査対象 県下商工会議所会員企業608社
5. 有効回答数 579社 (回収率95.2%)  

製造業	201社	食料品33社	繊維関連37社	紙・印刷・出版22社
		機械金属34社	電気・精密機械14社	鉱業・窯業・土石12社
		輸送用機械器具15社	その他34社	
建設業	83社			
卸売業	83社			
小売業	108社			
サービス業	104社			
6. 調査開始時期 平成10年12月
7. DI(デフュージョン・インデックス)方式  
DIは各調査項目について判断の状況を示す。  
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。  
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$
8. 問い合わせ先 岡山商工会議所 企画振興部  
TEL (086) 232-2262

## 平成22年10～12月期「景況概要」

景況全体では、マイナス幅が縮小し、4期連続改善の傾向が見られた。前回調査に引き続き製造業が回復を牽引しているが、回復の遅れていた建設業、小売業においても大きくマイナス幅を縮小、全業種において改善の傾向が見られた（平成16年7～9月期以来）。地区別では岡山が5年ぶり（平成17年10～12月期以来）にプラスに転じた。

### 1. 景況

総合D I（好転－悪化）は▲17.0と7～9月期に比べ7.8ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

### 2. 生産額・売上額

総合D I（増加－減少）は▲8.9と7～9月期に比べ11.9ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

### 3. 受注額

総合D I（増加－減少）は▲7.5と7～9月期に比べ6.5ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、建設業共にマイナス幅が縮小した。

### 4. 原材料・商品仕入価格

総合D I（下降－上昇）は▲14.2と7～9月期に比べ3.0ポイント減少しマイナス幅が拡大した。業種別では、建設業、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業ではプラスからマイナスへ転換し、製造業ではマイナス幅が拡大した。

### 5. 製品・商品販売価格

総合D I（上昇－下降）は▲22.2と7～9月期に比べ3.6ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

### 6. 製品在庫・商品在庫

総合D I（減少－増加）は11.3と7～9月期に比べ2.4ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、全業種でプラス幅が縮小した。

### 7. 資金繰り

総合D I（好転－悪化）は▲17.2と7～9月期に比べ1.5ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、建設業、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

### 8. 採算（収益）

総合D I（好転－悪化）は▲26.5と7～9月期に比べ4.6ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、製造業ではマイナス幅が拡大した。

### 9. 従業員（常用）

総合D I（不足－過剰）は▲2.5と7～9月期に比べ0.5ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、小売業がマイナスからプラスマイナスゼロへ、製造業、建設業でマイナス幅を縮小した。しかし、サービス業ではプラス幅を縮小、卸売業ではマイナス幅を拡大した。

### 10. 従業員（臨時）

総合D I（不足－過剰）は7.8と7～9月期に比べ5.1ポイント増加し、プラス幅が拡大した。業種別では、小売業、サービス業ではプラス幅が拡大、製造業、卸売業ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、また、建設業ではマイナス幅が縮小した。

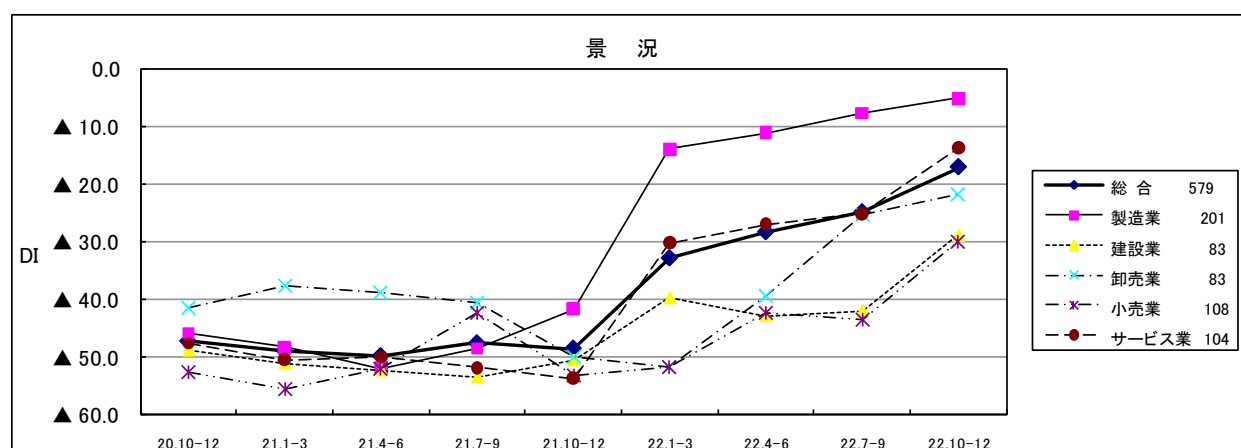
# 1. 景況

## (1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲17.0と7～9月期に比べ7.8ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

平成23年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲26.4（前回調査時の先行き見通し総合DI ▲23.2）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

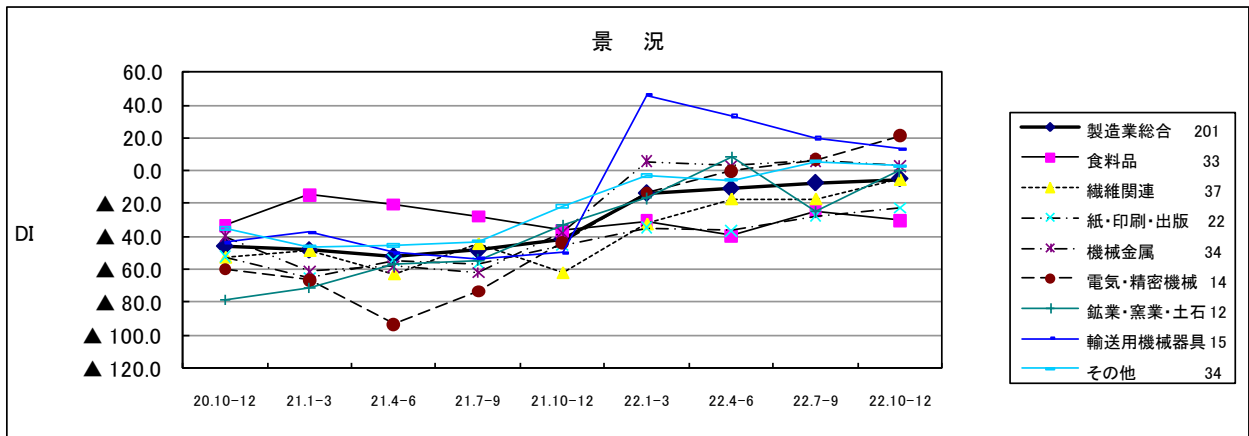
景況		20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12
総合	579	▲47.3	▲48.9	▲49.8	▲47.6	▲48.5	▲32.8	▲28.3	▲24.8	▲17.0
製造業	201	▲45.9	▲48.3	▲52.0	▲48.5	▲41.6	▲13.8	▲10.9	▲7.5	▲5.0
建設業	83	▲48.9	▲51.2	▲52.3	▲53.5	▲50.6	▲39.8	▲42.9	▲42.0	▲28.9
卸売業	83	▲41.6	▲37.5	▲38.8	▲40.5	▲50.0	▲51.9	▲39.5	▲25.3	▲21.7
小売業	108	▲52.6	▲55.7	▲52.2	▲42.5	▲53.2	▲51.9	▲42.5	▲43.5	▲29.9
サービス業	104	▲47.6	▲50.5	▲50.0	▲51.9	▲53.8	▲30.1	▲26.9	▲25.0	▲13.6



## (2) 製造業の内訳

電気・精密機械ではプラス幅を拡大、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスマイナスゼロへ、繊維関連、紙・印刷・出版ではマイナス幅を縮小した。しかし、機械金属、輸送用機械器具、その他ではプラス幅が縮小、食料品はマイナス幅が拡大した。

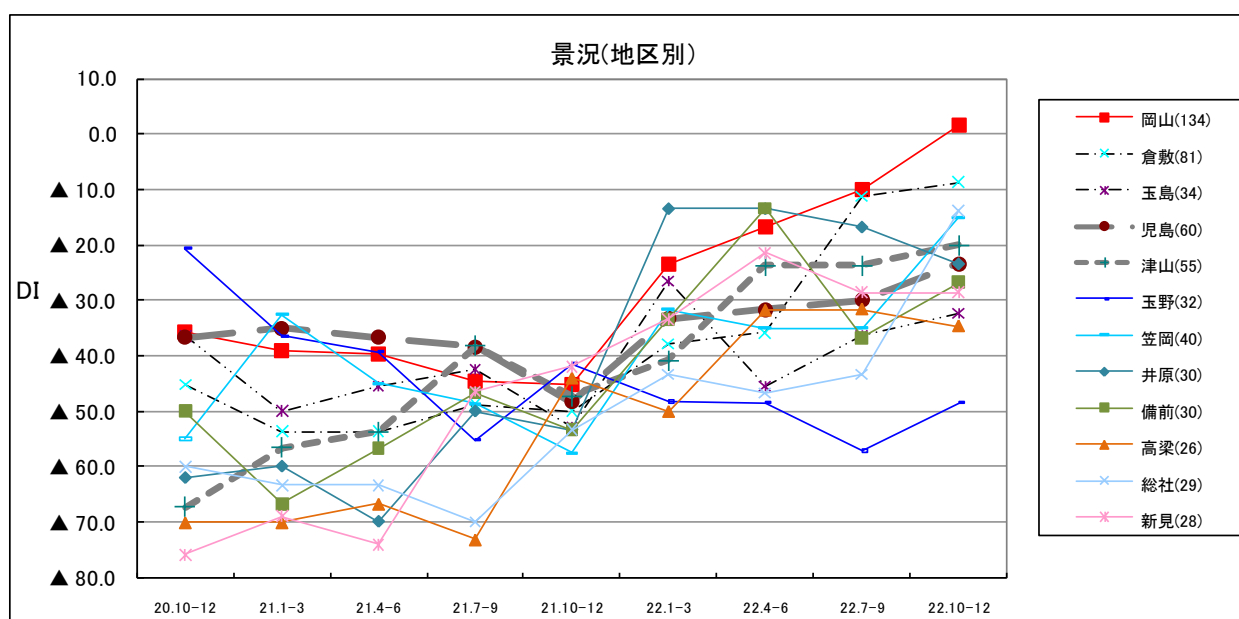
景況		20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12
製造業総合	201	▲ 45.9	▲ 48.3	▲ 52.0	▲ 48.5	▲ 41.6	▲ 13.8	▲ 10.9	▲ 7.5	▲ 5.0
食料品	33	▲ 33.3	▲ 14.7	▲ 20.6	▲ 27.8	▲ 36.4	▲ 30.6	▲ 39.4	▲ 24.2	▲ 30.3
繊維関連	37	▲ 52.8	▲ 48.6	▲ 62.9	▲ 44.4	▲ 62.2	▲ 32.4	▲ 17.1	▲ 17.1	▲ 5.4
紙・印刷・出版	22	▲ 52.2	▲ 65.2	▲ 54.5	▲ 56.5	▲ 45.5	▲ 34.8	▲ 36.4	▲ 27.3	▲ 22.7
機械金属	34	▲ 40.0	▲ 61.3	▲ 58.1	▲ 62.1	▲ 37.5	5.9	2.9	6.1	2.9
電気・精密機械	14	▲ 60.0	▲ 66.7	▲ 93.3	▲ 73.3	▲ 43.8	▲ 13.3	0.0	6.7	21.4
鉱業・窯業・土石	12	▲ 78.6	▲ 71.4	▲ 57.1	▲ 54.5	▲ 33.3	▲ 16.7	8.3	▲ 25.0	0.0
輸送用機械器具	15	▲ 43.8	▲ 37.5	▲ 50.0	▲ 53.3	▲ 50.0	46.2	33.3	20.0	13.3
その他	34	▲ 35.1	▲ 45.9	▲ 45.5	▲ 42.9	▲ 21.4	▲ 3.0	▲ 5.6	5.7	2.9



## <参考>地区別

岡山では5年ぶりにマイナスからプラスへ転換した。倉敷、玉島、児島、津山、玉野、笠岡、備前、総社においてマイナス幅が縮小した。しかし、新見はマイナスで横ばい、井原、高梁ではマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12
岡山(134)	▲ 35.8	▲ 39.2	▲ 39.6	▲ 44.4	▲ 45.2	▲ 23.3	▲ 16.7	▲ 9.8	<b>1.5</b>
倉敷(81)	▲ 45.1	▲ 53.7	▲ 53.7	▲ 48.8	▲ 50.0	▲ 37.8	▲ 35.8	▲ 11.3	▲ <b>8.6</b>
玉島(34)	▲ 36.4	▲ 50.0	▲ 45.5	▲ 42.4	▲ 52.9	▲ 26.5	▲ 45.5	▲ 36.4	▲ <b>32.4</b>
児島(60)	▲ 36.7	▲ 35.0	▲ 36.7	▲ 38.3	▲ 48.3	▲ 33.3	▲ 31.7	▲ 30.0	▲ <b>23.3</b>
津山(55)	▲ 67.3	▲ 56.6	▲ 53.7	▲ 38.2	▲ 47.2	▲ 40.7	▲ 23.6	▲ 23.6	▲ <b>20.0</b>
玉野(32)	▲ 20.6	▲ 36.4	▲ 39.3	▲ 55.2	▲ 41.4	▲ 48.3	▲ 48.5	▲ 57.1	▲ <b>48.4</b>
笠岡(40)	▲ 55.0	▲ 32.5	▲ 45.0	▲ 48.6	▲ 57.5	▲ 31.6	▲ 35.0	▲ 35.0	▲ <b>15.0</b>
井原(30)	▲ 62.1	▲ 60.0	▲ 70.0	▲ 50.0	▲ 53.3	▲ 13.3	▲ 13.3	▲ 16.7	▲ <b>23.3</b>
備前(30)	▲ 50.0	▲ 66.7	▲ 56.7	▲ 46.7	▲ 53.3	▲ 33.3	▲ 13.3	▲ 36.7	▲ <b>26.7</b>
高梁(26)	▲ 70.0	▲ 70.0	▲ 66.7	▲ 73.1	▲ 44.0	▲ 50.0	▲ 31.8	▲ 31.6	▲ <b>34.6</b>
総社(29)	▲ 60.0	▲ 63.3	▲ 63.3	▲ 70.0	▲ 53.3	▲ 43.3	▲ 46.7	▲ 43.3	▲ <b>13.8</b>
新見(28)	▲ 75.9	▲ 69.0	▲ 74.1	▲ 46.4	▲ 41.9	▲ 33.3	▲ 21.4	▲ 28.6	▲ <b>28.6</b>



## 2. 生産額・売上額

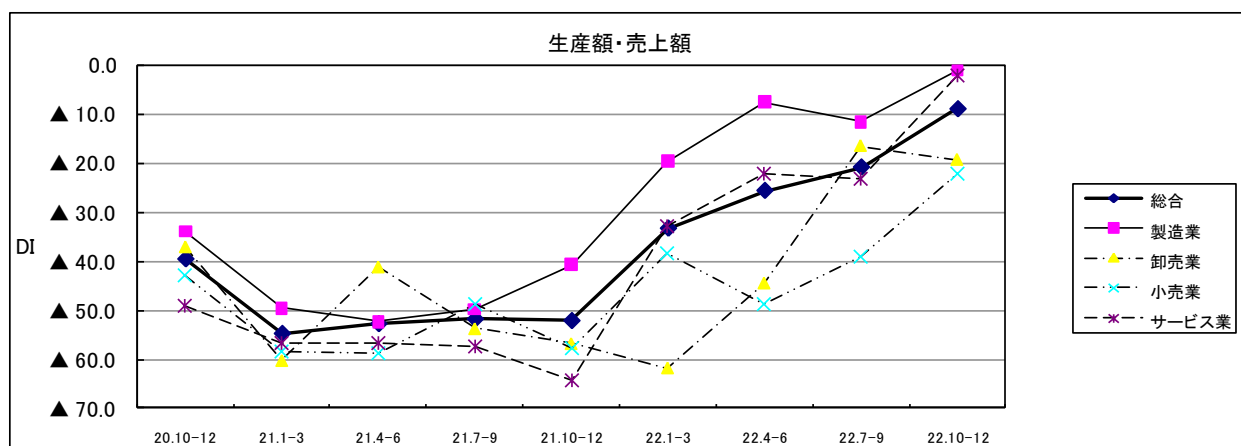
### (1) 全体

総合DI（増加－減少）は▲8.9と7～9月期に比べ11.9ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

平成23年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲23.6（前回▲19.3）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

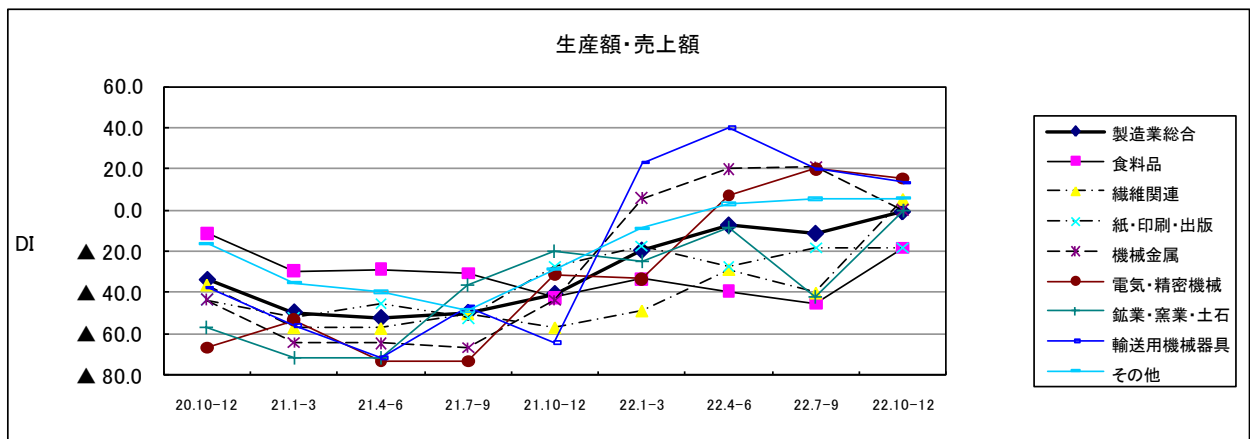
生産額・売上額	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12
総合	▲39.5	▲54.8	▲52.8	▲51.8	▲52.1	▲33.3	▲25.6	▲20.8	▲8.9
製造業	▲33.8	▲49.5	▲52.3	▲49.8	▲40.6	▲19.6	▲7.5	▲11.5	▲1.0
卸売業	▲37.1	▲60.2	▲41.2	▲53.8	▲56.8	▲61.7	▲44.4	▲16.5	▲19.3
小売業	▲43.0	▲58.3	▲58.6	▲48.7	▲57.8	▲38.3	▲48.6	▲38.9	▲22.2
サービス業	▲49.1	▲56.6	▲56.6	▲57.5	▲64.2	▲32.7	▲22.2	▲23.1	▲1.9



## (2) 製造業の内訳

その他ではプラス幅を拡大、繊維関連ではマイナスからプラスへ転換した。鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスマイナスゼロへ、食料品ではマイナス幅を縮小した。また、紙・印刷・出版ではマイナスで横ばいであった。しかし、電気・精密機械、輸送用機械器具ではプラス幅を縮小、機械金属ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

生産額・売上額	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12
<b>製造業総合</b>	<b>▲ 33.8</b>	<b>▲ 49.5</b>	<b>▲ 52.3</b>	<b>▲ 49.8</b>	<b>▲ 40.6</b>	<b>▲ 19.6</b>	<b>▲ 7.5</b>	<b>▲ 11.5</b>	<b>▲ 1.0</b>
食料品	▲ 11.1	▲ 29.4	▲ 28.6	▲ 30.6	▲ 42.4	▲ 33.3	▲ 39.4	▲ 45.5	▲ 18.2
繊維関連	▲ 36.1	▲ 56.8	▲ 57.1	▲ 50.0	▲ 56.8	▲ 48.6	▲ 28.6	▲ 40.0	5.4
紙・印刷・出版	▲ 43.5	▲ 52.2	▲ 45.5	▲ 52.2	▲ 27.3	▲ 17.4	▲ 27.3	▲ 18.2	▲ 18.2
機械金属	▲ 43.3	▲ 64.3	▲ 64.5	▲ 66.7	▲ 43.8	5.9	20.0	21.2	0.0
電気・精密機械	▲ 66.7	▲ 53.3	▲ 73.3	▲ 73.3	▲ 31.3	▲ 33.3	7.1	20.0	15.4
鉱業・窯業・土石	▲ 57.1	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 36.4	▲ 20.0	▲ 25.0	▲ 8.3	▲ 41.7	0.0
輸送用機械器具	▲ 37.5	▲ 56.3	▲ 71.4	▲ 46.7	▲ 64.3	23.1	40.0	20.0	13.3
その他	▲ 16.2	▲ 35.1	▲ 39.4	▲ 48.6	▲ 28.6	▲ 8.8	2.9	5.7	5.9



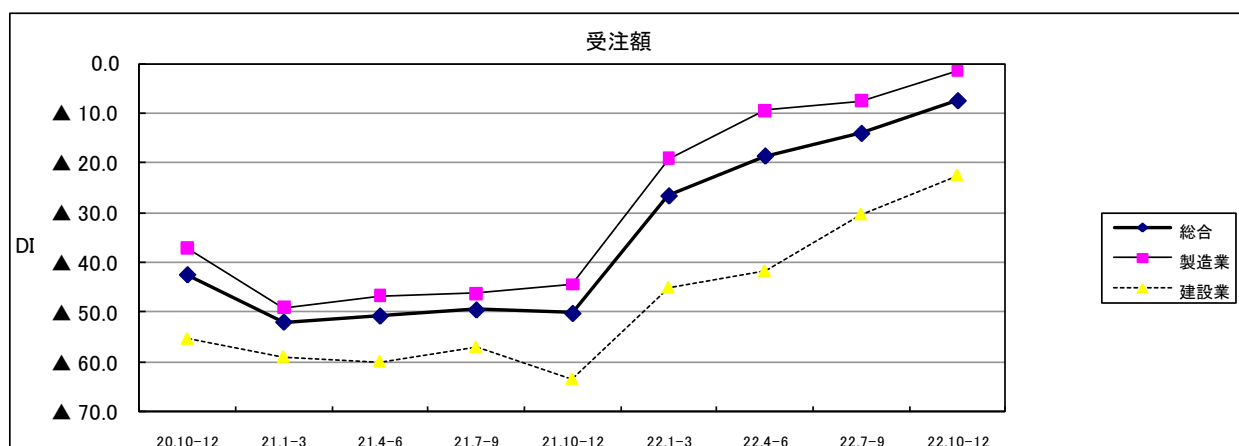
### 3. 受注額

#### (1) 全体

総合DI（増加－減少）は▲7.5と7～9月期に比べ6.5ポイントマイナス幅が縮小した。  
業種別では、製造業、建設業共にマイナス幅が縮小した。

平成23年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲17.3（前回▲14.4）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

受注額	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	<b>22.10-12</b>
総合	▲42.4	▲51.9	▲50.7	▲49.5	▲50.2	▲26.6	▲18.6	▲14.0	▲7.5
製造業	▲37.2	▲49.0	▲46.7	▲46.3	▲44.4	▲19.1	▲9.5	▲7.5	▲1.5
建設業	▲55.4	▲59.0	▲60.0	▲57.1	▲63.5	▲45.1	▲41.8	▲30.4	▲22.5

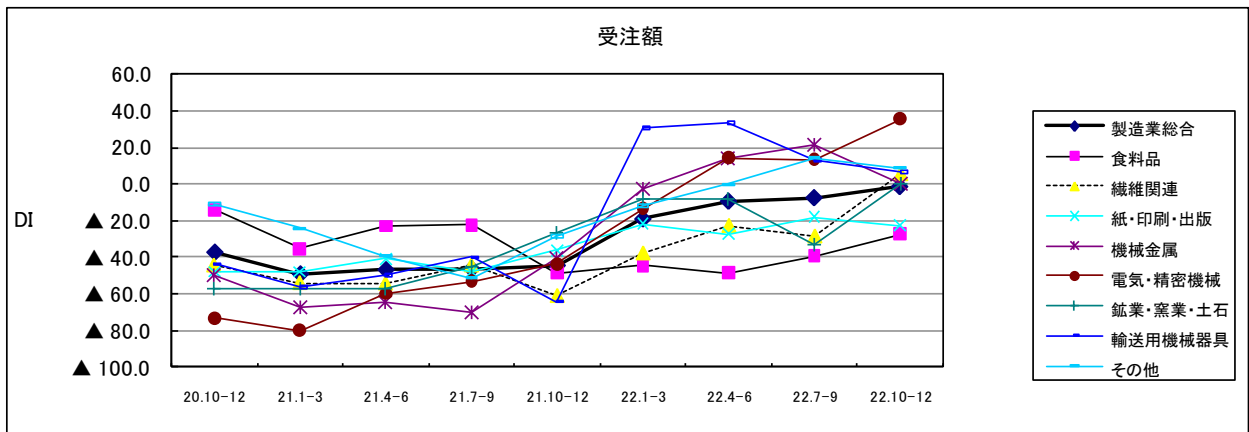




## (2) 製造業の内訳

電気・精密機械ではプラス幅を拡大、繊維関連ではマイナスからプラスへ転換し、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスマイナスゼロへ、そして、食料品ではマイナス幅を縮小した。しかし、輸送用機械器具、その他ではプラス幅を縮小、機械金属ではプラスからプラスマイナスゼロへ、紙・印刷・出版ではマイナス幅が拡大した。

受注額	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12
<b>製造業総合</b>	▲ 37.2	▲ 49.0	▲ 46.7	▲ 46.3	▲ 44.4	▲ 19.1	▲ 9.5	▲ 7.5	▲ 1.5
食料品	▲ 13.9	▲ 35.3	▲ 22.9	▲ 22.2	▲ 48.5	▲ 44.4	▲ 48.5	▲ 39.4	▲ 27.3
繊維関連	▲ 44.4	▲ 54.1	▲ 54.3	▲ 44.4	▲ 61.1	▲ 37.8	▲ 22.9	▲ 28.6	5.4
紙・印刷・出版	▲ 47.8	▲ 47.8	▲ 40.9	▲ 47.8	▲ 36.4	▲ 21.7	▲ 27.3	▲ 18.2	▲ 22.7
機械金属	▲ 50.0	▲ 67.9	▲ 64.5	▲ 70.0	▲ 40.6	▲ 2.9	14.3	21.9	0.0
電気・精密機械	▲ 73.3	▲ 80.0	▲ 60.0	▲ 53.3	▲ 43.8	▲ 13.3	14.3	13.3	35.7
鉱業・窯業・土石	▲ 57.1	▲ 57.1	▲ 57.1	▲ 45.5	▲ 26.7	▲ 8.3	▲ 8.3	▲ 33.3	0.0
輸送用機械器具	▲ 43.8	▲ 56.3	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 64.3	30.8	33.3	13.3	6.7
その他	▲ 10.8	▲ 24.3	▲ 39.4	▲ 51.4	▲ 28.6	▲ 11.8	0.0	14.3	8.8



## 4. 原材料・商品仕入価格

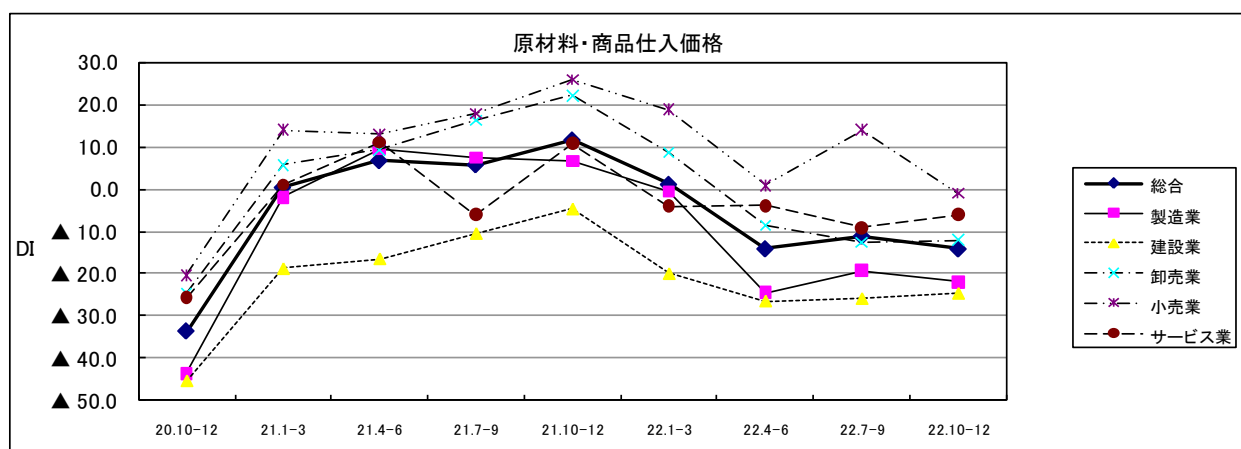
### (1) 全体

総合D I（下降－上昇）は▲14.2と7～9月期に比べ3.0ポイント減少しマイナス幅が拡大した。

業種別では、建設業、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業ではプラスからマイナスへ転換し、製造業ではマイナス幅が拡大した。

平成23年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲9.2（前回▲6.3）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

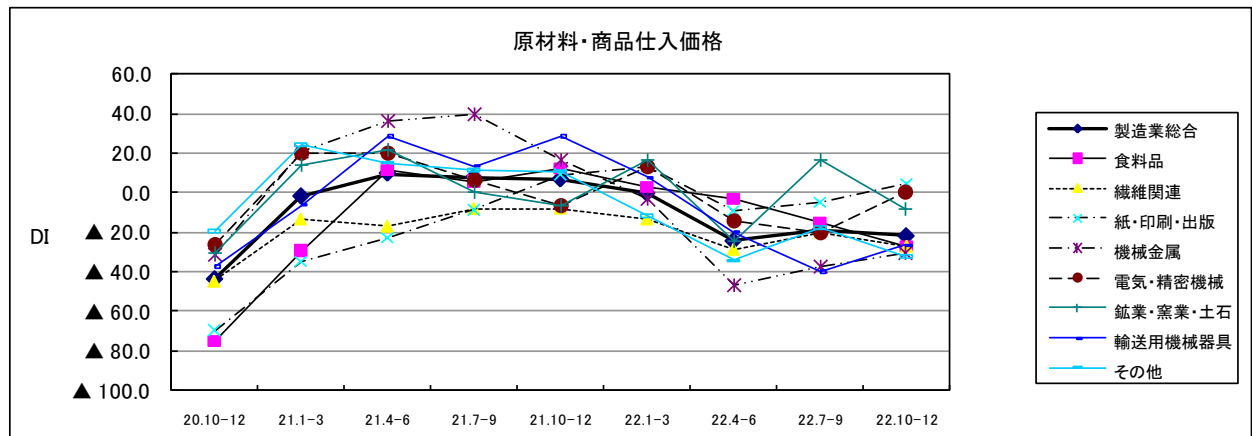
原材料・商品仕入価格	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12
総合	▲ 33.6	0.3	6.7	5.7	11.6	1.1	▲ 14.2	▲ 11.2	▲ 14.2
製造業	▲ 43.6	▲ 2.0	9.6	7.5	6.7	▲ 0.5	▲ 24.5	▲ 19.3	▲ 22.0
建設業	▲ 45.5	▲ 18.8	▲ 16.5	▲ 10.5	▲ 4.7	▲ 20.0	▲ 26.5	▲ 25.9	▲ 24.7
卸売業	▲ 24.7	5.7	9.4	16.3	22.2	8.6	▲ 8.6	▲ 12.7	▲ 12.0
小売業	▲ 20.4	14.0	12.9	17.9	25.9	18.9	0.9	14.0	▲ 0.9
サービス業	▲ 25.7	1.0	11.1	▲ 6.1	10.9	▲ 4.1	▲ 4.0	▲ 9.1	▲ 6.1



## (2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版ではマイナスからプラスへ転換し、電気・精密機械ではマイナスからプラスマイナスゼロへ、機械金属、輸送用機械器具ではマイナス幅を縮小した。しかし、鉱業・窯業・土石ではプラスからマイナスへ転換し、食料品、繊維関連、その他ではマイナス幅が拡大した。

原材料・商品仕入価格	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12
<b>製造業総合</b>	<b>▲ 43.6</b>	<b>▲ 2.0</b>	9.6	7.5	6.7	<b>▲ 0.5</b>	<b>▲ 24.5</b>	<b>▲ 19.3</b>	<b>▲ 22.0</b>
食料品	▲ 75.0	▲ 29.4	11.4	5.6	12.1	2.8	▲ 3.0	▲ 15.2	▲ 27.3
繊維関連	▲ 44.4	▲ 13.5	▲ 17.1	▲ 8.3	▲ 8.1	▲ 13.5	▲ 28.6	▲ 20.0	▲ 27.0
紙・印刷・出版	▲ 69.6	▲ 34.8	▲ 22.7	▲ 8.7	9.1	13.0	▲ 9.1	▲ 4.8	4.5
機械金属	▲ 31.0	20.7	36.7	39.3	16.7	▲ 3.1	▲ 47.1	▲ 37.5	▲ 30.3
電気・精密機械	▲ 26.7	20.0	20.0	6.7	▲ 6.3	13.3	▲ 14.3	▲ 20.0	0.0
鉱業・窯業・土石	▲ 30.8	14.3	21.4	0.0	▲ 6.7	16.7	▲ 25.0	16.7	▲ 8.3
輸送用機械器具	▲ 37.5	▲ 6.3	28.6	13.3	28.6	7.7	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 26.7
その他	▲ 19.4	24.3	15.2	11.4	10.7	▲ 11.8	▲ 34.3	▲ 17.6	▲ 32.4



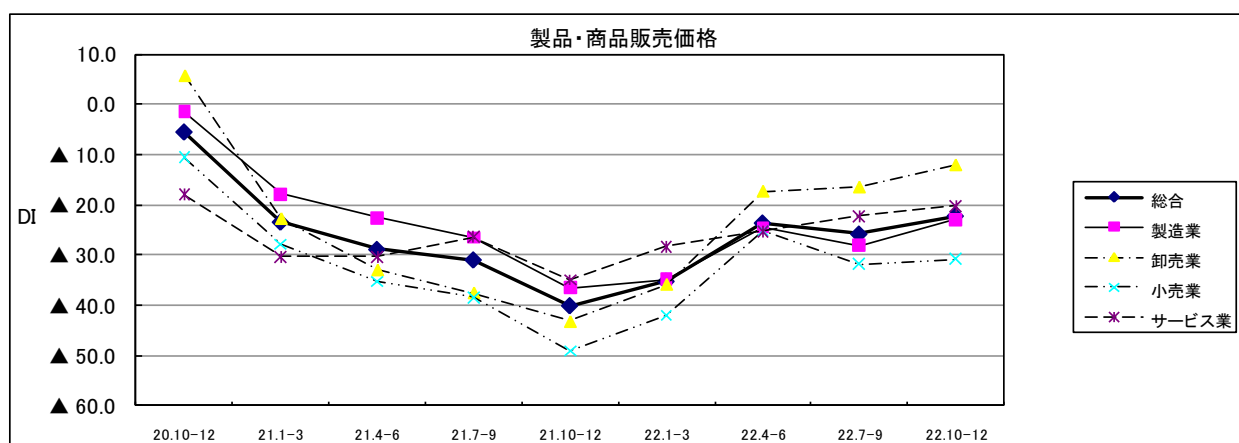
## 5. 製品・商品販売価格

### (1) 全体

総合DI（上昇ー下降）は▲22.2と7～9月期に比べ3.6ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

平成23年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲20.9（前回▲21.0）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

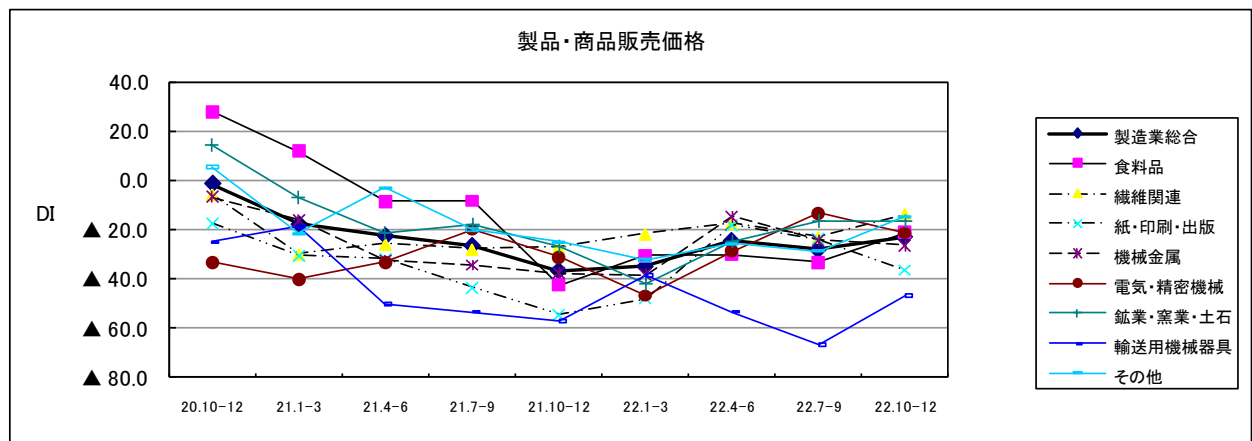
製品・商品販売価格	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12
総合	▲5.5	▲23.4	▲28.9	▲31.0	▲40.1	▲35.2	▲23.6	▲25.8	▲22.2
製造業	▲1.4	▲17.9	▲22.6	▲26.5	▲36.5	▲34.8	▲24.5	▲28.1	▲22.9
卸売業	5.7	▲22.7	▲32.9	▲37.5	▲43.2	▲35.8	▲17.3	▲16.5	▲12.0
小売業	▲10.5	▲27.8	▲35.3	▲38.4	▲49.1	▲42.1	▲25.2	▲31.8	▲30.8
サービス業	▲18.0	▲30.4	▲30.4	▲26.5	▲35.0	▲28.3	▲25.2	▲22.2	▲20.2



## (2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、鉱業・窯業・土石ではマイナスで横ばい、紙・印刷・出版、機械金属、電気・精密機械ではマイナス幅が拡大した。

製品・商品販売価格	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12
<b>製造業総合</b>	▲ 1.4	▲ 17.9	▲ 22.6	▲ 26.5	▲ 36.5	▲ 34.8	▲ 24.5	▲ 28.1	▲ 22.9
食料品	27.8	11.8	▲ 8.6	▲ 8.3	▲ 42.4	▲ 30.6	▲ 30.3	▲ 33.3	▲ 21.2
繊維関連	▲ 5.6	▲ 29.7	▲ 25.7	▲ 27.8	▲ 27.0	▲ 21.6	▲ 17.1	▲ 22.9	▲ 13.5
紙・印刷・出版	▲ 17.4	▲ 30.4	▲ 31.8	▲ 43.5	▲ 54.5	▲ 47.8	▲ 18.2	▲ 23.8	▲ 36.4
機械金属	▲ 6.7	▲ 16.1	▲ 32.3	▲ 34.5	▲ 37.5	▲ 38.2	▲ 14.7	▲ 24.2	▲ 26.5
電気・精密機械	▲ 33.3	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 31.3	▲ 46.7	▲ 28.6	▲ 13.3	▲ 21.4
鉱業・窯業・土石	14.3	▲ 7.1	▲ 21.4	▲ 18.2	▲ 26.7	▲ 41.7	▲ 25.0	▲ 16.7	▲ 16.7
輸送用機械器具	▲ 25.0	▲ 18.8	▲ 50.0	▲ 53.3	▲ 57.1	▲ 38.5	▲ 53.3	▲ 66.7	▲ 46.7
その他	5.4	▲ 21.6	▲ 3.0	▲ 20.0	▲ 25.0	▲ 32.4	▲ 25.7	▲ 28.6	▲ 14.7



## 6. 製品在庫・商品在庫

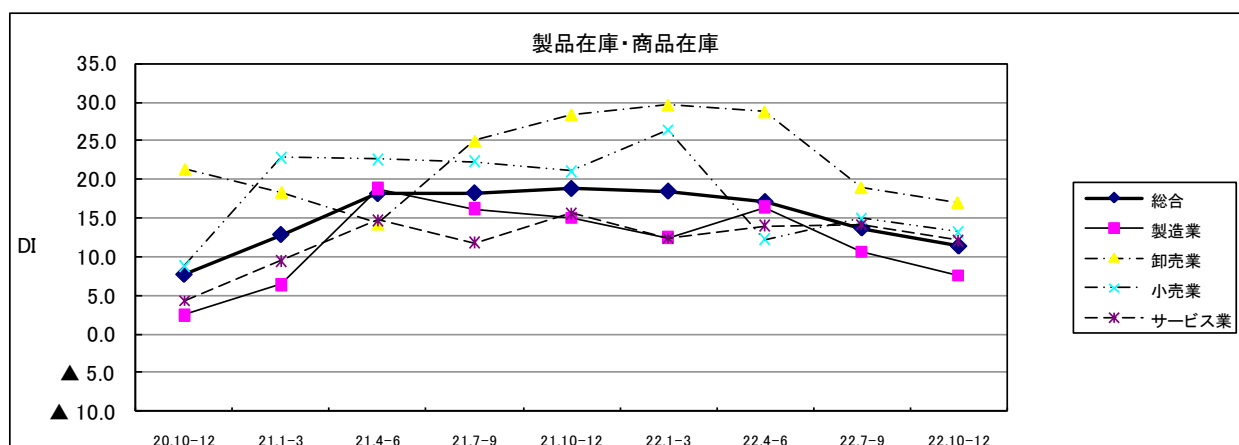
### (1) 全体

総合DI（減少＝増加）は11.3と7～9月期に比べ2.4ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、全業種でプラス幅が縮小した。

平成23年1～3月期の先行き見通し総合DIは12.5（前回12.5）となり、プラスで横ばいであった。

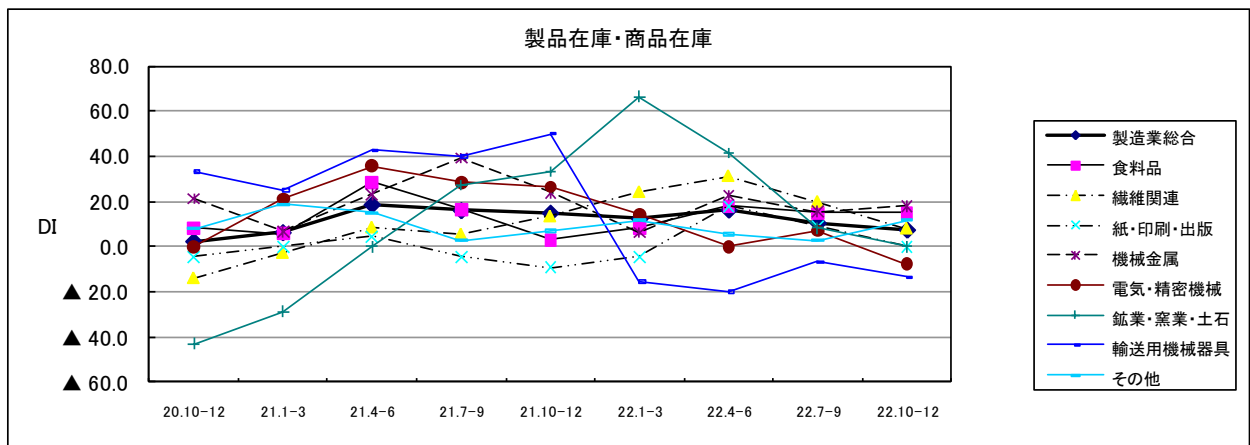
製品在庫・商品在庫	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12
<b>総合</b>	<b>7.6</b>	12.8	18.1	18.2	18.8	18.4	17.1	13.7	<b>11.3</b>
製造業	2.5	6.4	18.8	16.2	15.0	12.4	16.4	10.6	<b>7.5</b>
卸売業	21.3	18.4	14.3	25.0	28.4	29.6	28.8	19.0	<b>17.1</b>
小売業	8.8	22.8	22.6	22.3	21.1	26.4	12.3	15.0	<b>13.2</b>
サービス業	4.3	9.5	14.7	11.8	15.6	12.4	14.0	14.1	<b>12.1</b>



## (2) 製造業の内訳

機械金属、その他ではプラス幅が拡大し、食料品ではプラスで横ばいであった。しかし、繊維関連ではプラス幅を縮小し、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。また、電気・精密機械はプラスからマイナスへ転換し、輸送用機械器具ではマイナス幅を拡大した。

製品在庫・商品在庫	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12
<b>製造業総合</b>	<b>2.5</b>	6.4	18.8	16.2	15.0	12.4	16.4	10.6	<b>7.5</b>
食料品	8.3	5.9	28.6	16.7	3.0	8.3	18.2	15.2	<b>15.2</b>
繊維関連	▲ 13.9	▲ 2.7	8.6	5.6	13.5	24.3	31.4	20.0	<b>8.1</b>
紙・印刷・出版	▲ 4.3	0.0	4.5	▲ 4.3	▲ 9.1	▲ 4.3	18.2	9.1	<b>0.0</b>
機械金属	21.4	6.9	23.3	39.3	24.1	6.3	22.9	15.6	<b>18.2</b>
電気・精密機械	0.0	21.4	35.7	28.6	26.7	14.3	0.0	7.1	▲ <b>7.7</b>
鉱業・窯業・土石	▲ 42.9	▲ 28.6	0.0	27.3	33.3	66.7	41.7	8.3	<b>0.0</b>
輸送用機械器具	33.3	25.0	42.9	40.0	50.0	▲ 15.4	▲ 20.0	▲ 6.7	▲ <b>13.3</b>
その他	8.1	18.9	15.2	2.9	7.1	11.8	5.6	2.9	<b>11.8</b>



## 7. 資金繰り

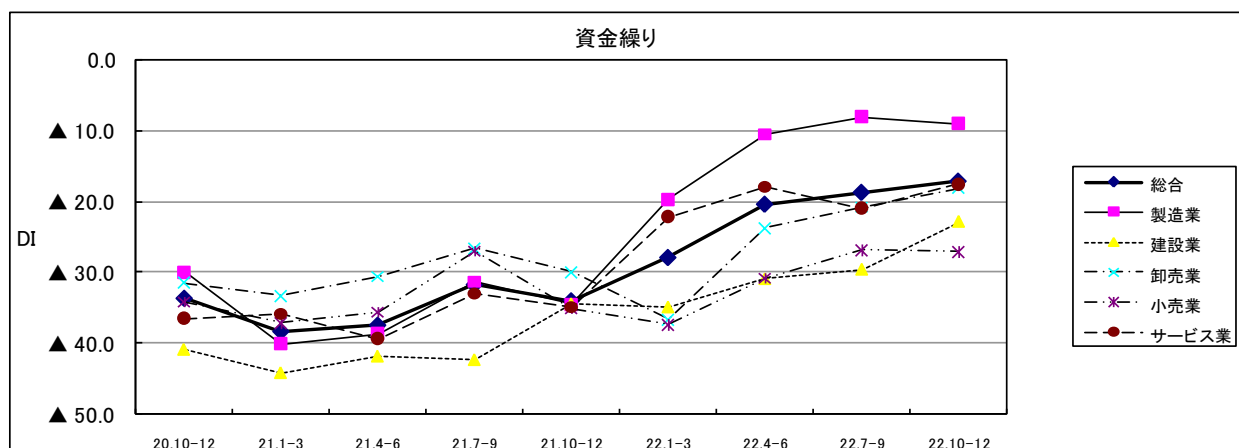
### (1) 全体

総合D I（好転－悪化）は▲17.2と7～9月期に比べ1.5ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、建設業、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

平成23年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲21.5（前回▲19.8）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

資金繰り	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12
総合	▲ 33.7	▲ 38.4	▲ 37.5	▲ 31.8	▲ 34.1	▲ 28.0	▲ 20.4	▲ 18.7	▲ 17.2
製造業	▲ 30.0	▲ 40.1	▲ 38.7	▲ 31.3	▲ 34.5	▲ 19.7	▲ 10.4	▲ 8.0	▲ 9.0
建設業	▲ 40.9	▲ 44.2	▲ 41.9	▲ 42.4	▲ 34.5	▲ 34.9	▲ 31.0	▲ 29.6	▲ 22.9
卸売業	▲ 31.5	▲ 33.3	▲ 30.6	▲ 26.6	▲ 30.0	▲ 36.7	▲ 23.8	▲ 20.8	▲ 18.1
小売業	▲ 34.2	▲ 37.2	▲ 35.7	▲ 27.0	▲ 35.2	▲ 37.4	▲ 30.8	▲ 26.9	▲ 27.1
サービス業	▲ 36.5	▲ 35.8	▲ 39.4	▲ 33.0	▲ 34.9	▲ 22.1	▲ 17.9	▲ 21.0	▲ 17.5

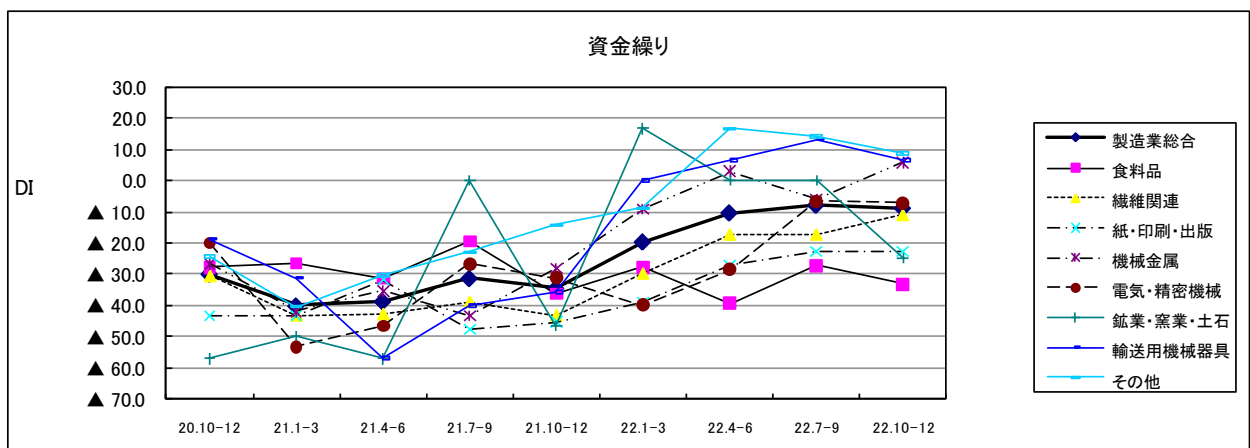




## (2) 製造業の内訳

機械金属ではマイナスからプラスへ転換、繊維関連ではマイナス幅が縮小した。また、紙・印刷・出版ではマイナスで横ばいであった。しかし、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、輸送用機械器具、その他ではプラス幅を縮小、食料品、電気・精密機械ではマイナス幅が拡大した。

資金繰り	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12
<b>製造業総合</b>	<b>▲ 30.0</b>	<b>▲ 40.1</b>	<b>▲ 38.7</b>	<b>▲ 31.3</b>	<b>▲ 34.5</b>	<b>▲ 19.7</b>	<b>▲ 10.4</b>	<b>▲ 8.0</b>	<b>▲ 9.0</b>
食料品	▲ 27.8	▲ 26.5	▲ 31.4	▲ 19.4	▲ 36.4	▲ 27.8	▲ 39.4	▲ 27.3	▲ 33.3
繊維関連	▲ 30.6	▲ 43.2	▲ 42.9	▲ 38.9	▲ 43.2	▲ 29.7	▲ 17.1	▲ 17.1	▲ 10.8
紙・印刷・出版	▲ 43.5	▲ 43.5	▲ 31.8	▲ 47.8	▲ 45.5	▲ 39.1	▲ 27.3	▲ 22.7	▲ 22.7
機械金属	▲ 26.7	▲ 41.9	▲ 35.5	▲ 43.3	▲ 28.1	▲ 9.1	2.9	▲ 6.1	5.9
電気・精密機械	▲ 20.0	▲ 53.3	▲ 46.7	▲ 26.7	▲ 31.3	▲ 40.0	▲ 28.6	▲ 6.7	▲ 7.1
鉱業・窯業・土石	▲ 57.1	▲ 50.0	▲ 57.1	0.0	▲ 46.7	16.7	0.0	0.0	▲ 25.0
輸送用機械器具	▲ 18.8	▲ 31.3	▲ 57.1	▲ 40.0	▲ 35.7	0.0	6.7	13.3	6.7
その他	▲ 24.3	▲ 40.5	▲ 30.3	▲ 22.9	▲ 14.3	▲ 8.8	16.7	14.3	8.8



## 8. 採算（収益）

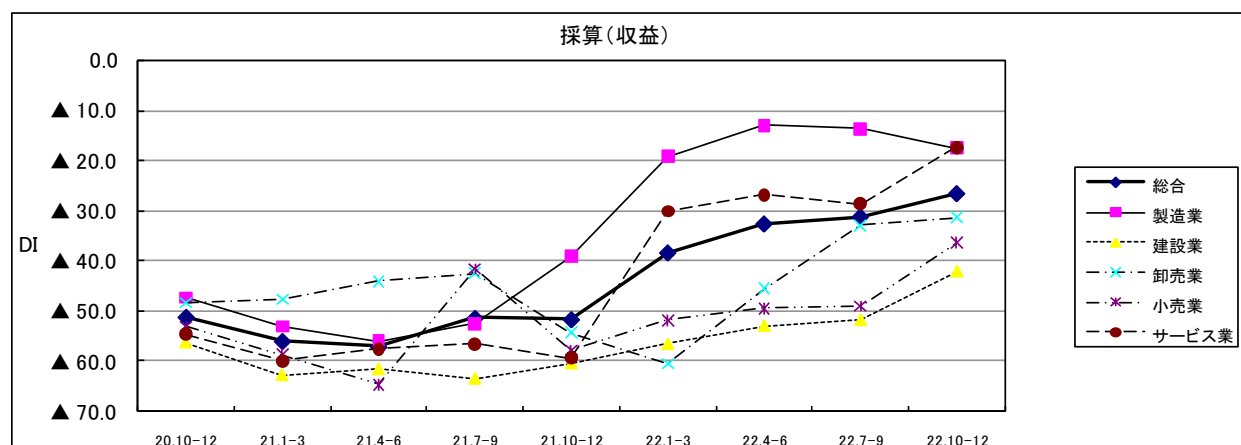
### (1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲26.5と7～9月期に比べ4.6ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、製造業ではマイナス幅が拡大した。

平成23年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲34.0（前回▲26.6）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

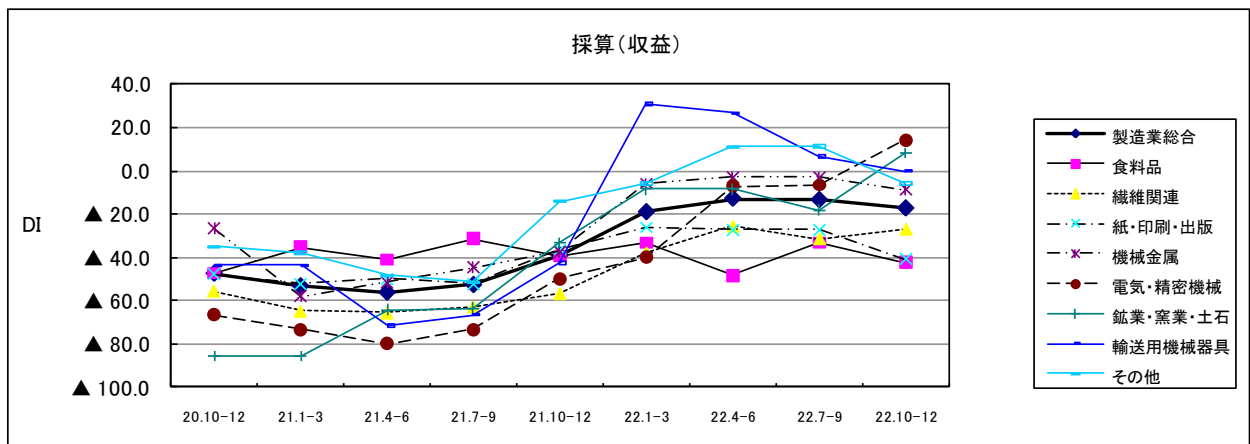
採算(収益)	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12
総合	▲ 51.2	▲ 56.0	▲ 57.1	▲ 51.4	▲ 51.6	▲ 38.3	▲ 32.5	▲ 31.1	▲ 26.5
製造業	▲ 47.3	▲ 53.1	▲ 56.1	▲ 52.5	▲ 39.1	▲ 19.1	▲ 12.9	▲ 13.6	▲ 17.4
建設業	▲ 56.3	▲ 62.8	▲ 61.6	▲ 63.5	▲ 60.5	▲ 56.6	▲ 53.0	▲ 51.9	▲ 42.2
卸売業	▲ 48.3	▲ 47.7	▲ 44.0	▲ 42.5	▲ 54.3	▲ 60.5	▲ 45.6	▲ 32.9	▲ 31.3
小売業	▲ 53.1	▲ 58.8	▲ 64.7	▲ 41.6	▲ 57.8	▲ 51.9	▲ 49.5	▲ 49.1	▲ 36.4
サービス業	▲ 54.7	▲ 60.0	▲ 57.5	▲ 56.6	▲ 59.4	▲ 30.1	▲ 26.9	▲ 28.6	▲ 17.3



## (2) 製造業の内訳

電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスへ転換し、繊維関連ではマイナス幅を縮小した。しかし、輸送用機械器具ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、その他ではプラスからマイナスへ転換した。また、食料品、紙・印刷・出版、機械金属ではマイナス幅を拡大した。

採算(収益)	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12
製造業総合	▲ 47.3	▲ 53.1	▲ 56.1	▲ 52.5	▲ 39.1	▲ 19.1	▲ 12.9	▲ 13.6	▲ 17.4
食料品	▲ 47.2	▲ 35.3	▲ 41.2	▲ 31.4	▲ 39.4	▲ 33.3	▲ 48.5	▲ 33.3	▲ 42.4
繊維関連	▲ 55.6	▲ 64.9	▲ 65.7	▲ 62.9	▲ 56.8	▲ 37.8	▲ 25.7	▲ 31.4	▲ 27.0
紙・印刷・出版	▲ 47.8	▲ 52.2	▲ 50.0	▲ 52.2	▲ 36.4	▲ 26.1	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 40.9
機械金属	▲ 26.7	▲ 58.1	▲ 51.6	▲ 44.8	▲ 37.5	▲ 5.9	▲ 2.9	▲ 3.0	▲ 8.8
電気・精密機械	▲ 66.7	▲ 73.3	▲ 80.0	▲ 73.3	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 7.1	▲ 6.7	14.3
鉱業・窯業・土石	▲ 85.7	▲ 85.7	▲ 64.3	▲ 63.6	▲ 33.3	▲ 8.3	▲ 8.3	▲ 18.2	8.3
輸送用機械器具	▲ 43.8	▲ 43.8	▲ 71.4	▲ 66.7	▲ 42.9	30.8	26.7	6.7	0.0
その他	▲ 35.1	▲ 37.8	▲ 48.5	▲ 51.4	▲ 14.3	▲ 5.9	11.1	11.4	▲ 5.9



## 9. 従業員数（常用）

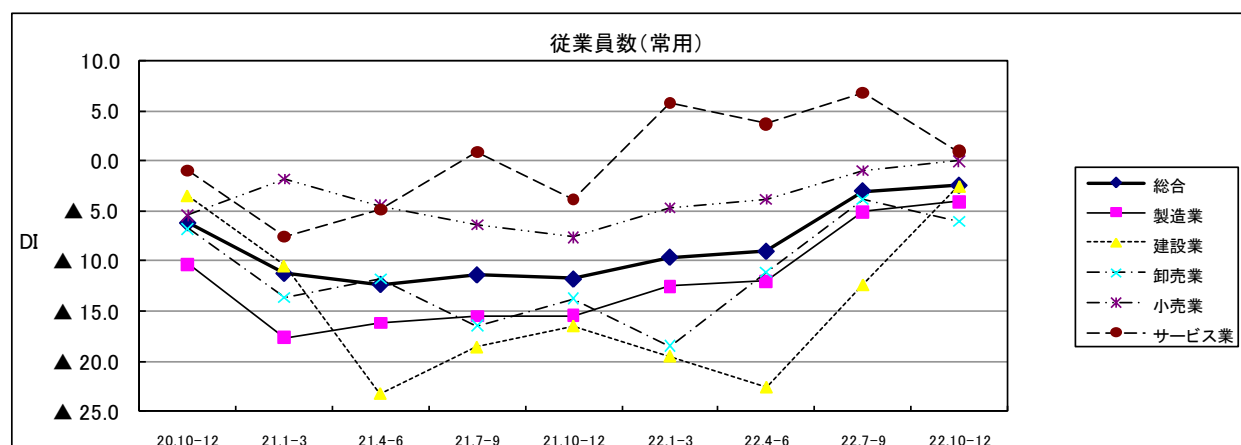
### (1) 全体

総合DI（不足－過剰）は▲2.5と7～9月期に比べ0.5ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、小売業がマイナスからプラスマイナスゼロへ、製造業、建設業でマイナス幅を縮小した。しかし、サービス業ではプラス幅を縮小、卸売業ではマイナス幅を拡大した。

平成23年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲3.0（前回▲2.3）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

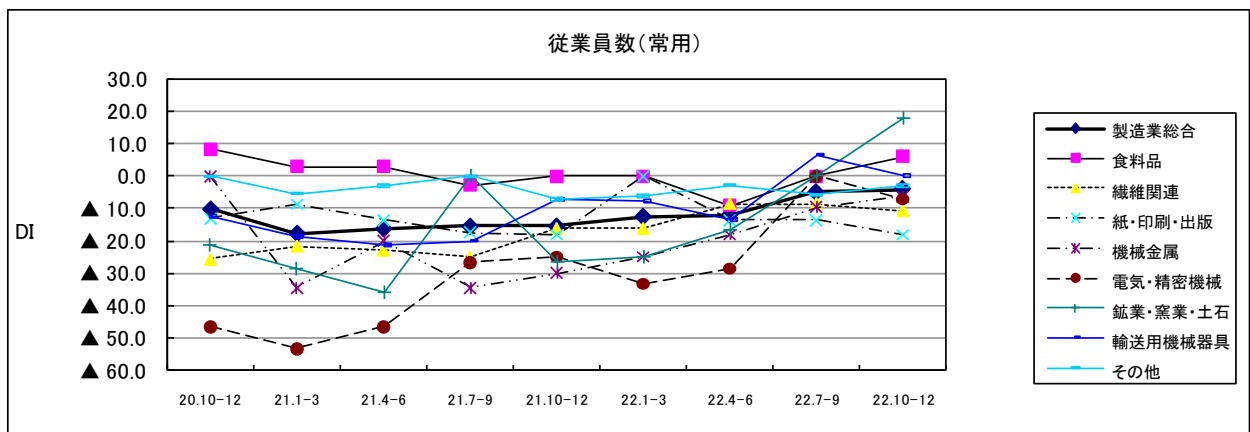
従業員数(常用)	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12
総合	▲ 6.2	▲ 11.2	▲ 12.3	▲ 11.4	▲ 11.8	▲ 9.6	▲ 9.0	▲ 3.0	▲ 2.5
製造業	▲ 10.3	▲ 17.6	▲ 16.2	▲ 15.5	▲ 15.5	▲ 12.5	▲ 12.0	▲ 5.1	▲ 4.0
建設業	▲ 3.4	▲ 10.5	▲ 23.3	▲ 18.6	▲ 16.5	▲ 19.5	▲ 22.6	▲ 12.3	▲ 2.5
卸売業	▲ 6.7	▲ 13.6	▲ 11.8	▲ 16.5	▲ 13.8	▲ 18.5	▲ 11.1	▲ 3.8	▲ 6.0
小売業	▲ 5.4	▲ 1.8	▲ 4.4	▲ 6.4	▲ 7.6	▲ 4.7	▲ 3.8	▲ 0.9	0.0
サービス業	▲ 0.9	▲ 7.5	▲ 4.9	0.9	▲ 3.8	5.8	3.7	6.9	1.0



## (2) 製造業の内訳

食料品、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、機械金属、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、輸送用機械器具ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、電気精密機械ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、繊維関連、紙・印刷・出版ではマイナス幅を拡大した。

従業員数(常用)	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12
<b>製造業総合</b>	<b>▲ 10.3</b>	<b>▲ 17.6</b>	<b>▲ 16.2</b>	<b>▲ 15.5</b>	<b>▲ 15.5</b>	<b>▲ 12.5</b>	<b>▲ 12.0</b>	<b>▲ 5.1</b>	<b>▲ 4.0</b>
食料品	8.3	3.0	2.9	▲ 2.8	0.0	0.0	▲ 9.1	0.0	<b>6.1</b>
繊維関連	▲ 25.7	▲ 21.6	▲ 22.9	▲ 25.0	▲ 16.2	▲ 16.2	▲ 8.6	▲ 8.6	<b>▲ 10.8</b>
紙・印刷・出版	▲ 13.0	▲ 8.7	▲ 13.6	▲ 17.4	▲ 18.2	0.0	▲ 13.6	▲ 13.6	<b>▲ 18.2</b>
機械金属	0.0	▲ 34.5	▲ 20.0	▲ 34.5	▲ 30.0	▲ 25.0	▲ 18.2	▲ 9.7	<b>▲ 6.3</b>
電気・精密機械	▲ 46.7	▲ 53.3	▲ 46.7	▲ 26.7	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 28.6	0.0	<b>▲ 7.1</b>
鉱業・窯業・土石	▲ 21.4	▲ 28.6	▲ 35.7	0.0	▲ 26.7	▲ 25.0	▲ 16.7	0.0	<b>18.2</b>
輸送用機械器具	▲ 12.5	▲ 18.8	▲ 21.4	▲ 20.0	▲ 7.1	▲ 7.7	▲ 13.3	6.7	<b>0.0</b>
その他	0.0	▲ 5.4	▲ 3.0	0.0	▲ 7.1	▲ 6.1	▲ 2.8	▲ 5.7	<b>▲ 2.9</b>



## 10. 従業員数（臨時）

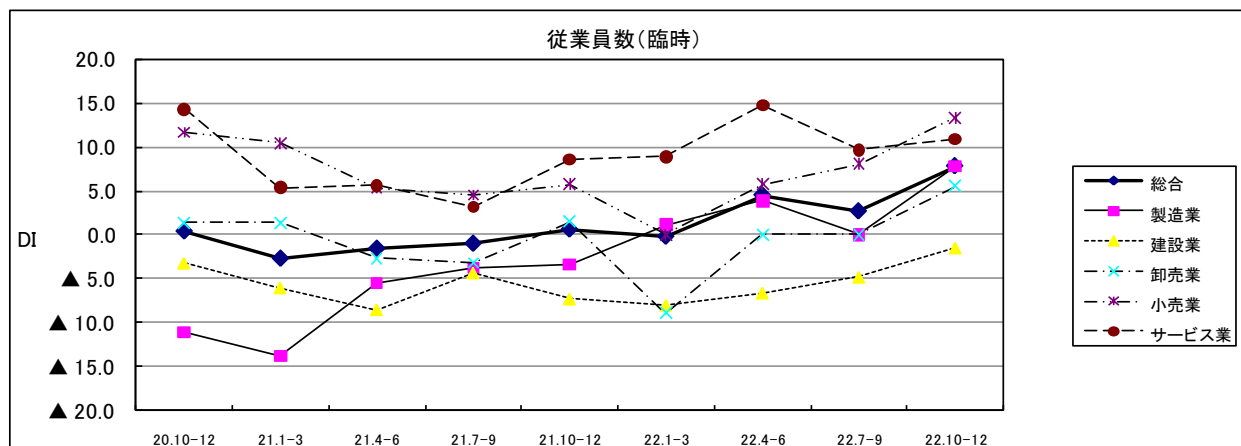
### (1) 全体

総合DI（不足－過剰）は7.8と7～9月期に比べ5.1ポイント増加し、プラス幅が拡大した。

業種別では、小売業、サービス業ではプラス幅が拡大、製造業、卸売業ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、また、建設業ではマイナス幅が縮小した。

平成23年1～3月期の先行き見通し総合DIは4.5（前回1.0）となり、プラス幅が拡大する見通し。

従業員数(臨時)	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12
総合	0.4	▲ 2.7	▲ 1.6	▲ 1.0	0.6	▲ 0.2	4.5	2.7	7.8
製造業	▲ 11.1	▲ 13.8	▲ 5.5	▲ 3.8	▲ 3.4	1.1	3.9	0.0	7.8
建設業	▲ 3.2	▲ 6.1	▲ 8.6	▲ 4.3	▲ 7.4	▲ 8.1	▲ 6.7	▲ 4.8	▲ 1.5
卸売業	1.4	1.4	▲ 2.7	▲ 3.2	1.5	▲ 9.0	0.0	0.0	5.6
小売業	11.7	10.4	5.3	4.5	5.7	0.0	5.7	8.0	13.3
サービス業	14.3	5.4	5.6	3.2	8.6	8.9	14.7	9.7	10.9



## (2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連ではプラス幅を拡大、その他ではマイナスからプラスへ転換、紙・印刷・出版ではマイナスからプラスマイナスゼロへ、機械金属ではマイナス幅が縮小した。また、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。しかし、電気・精密機械ではプラス幅を縮小、輸送用機械ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

従業員数(臨時)	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12
<b>製造業総合</b>	▲ 11.1	▲ 13.8	▲ 5.5	▲ 3.8	▲ 3.4	1.1	3.9	0.0	<b>7.8</b>
食料品	14.3	3.0	▲ 2.9	0.0	0.0	14.3	9.4	6.3	<b>12.5</b>
繊維関連	▲ 9.4	6.1	▲ 3.0	▲ 2.9	0.0	11.8	16.1	9.4	<b>20.6</b>
紙・印刷・出版	▲ 21.1	▲ 15.8	▲ 16.7	▲ 15.8	▲ 5.3	0.0	0.0	▲ 22.2	<b>0.0</b>
機械金属	▲ 8.0	▲ 29.6	▲ 18.5	▲ 21.4	▲ 18.5	▲ 21.4	▲ 9.7	▲ 11.1	▲ <b>3.6</b>
電気・精密機械	▲ 46.7	▲ 57.1	▲ 15.4	8.3	▲ 6.7	▲ 28.6	▲ 8.3	14.3	<b>7.1</b>
鉱業・窯業・土石	▲ 21.4	▲ 21.4	0.0	0.0	7.7	0.0	9.1	0.0	<b>0.0</b>
輸送用機械器具	▲ 25.0	▲ 26.7	14.3	▲ 6.7	0.0	7.7	6.7	13.3	<b>0.0</b>
その他	▲ 9.1	▲ 9.1	0.0	9.7	0.0	7.1	3.3	▲ 6.7	<b>9.7</b>

